

(名古屋会場)

平成30年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を修得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1単位、専門3.5単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)。

また、日本産業衛生学会の産業保健看護専門家制度の研修単位についても取得可能となっております。

記

1. 日 時 平成30年7月15日(日) 9:00～16:30
2. 会 場 名古屋国際会議場
名古屋市熱田区熱田西町1-1
3. 主 催 (公財)産業医学振興財団・(公社)愛知県医師会
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-11(新倉ビル3階)
TEL:03-3525-8293 FAX:03-5209-1020
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 期 間 平成29年12月1日(金)～平成30年5月15日(火)まで
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、
財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。
受講料振込書を平成30年5月16日以降にお送りいたします。
10. 受講料の振込 受講料振込書により平成30年6月6日(水)までにお振込ください。
期日までにお振込がない場合には、受講登録を取り消しさせていただきます。
11. 受講票の送付 受講料振込確認後、6月15日(金)以降に受講票をお送りさせていただきますので、講習会
当日必ずご持参ください。
12. 受講料の返還 受講料振込後、振込期限の平成30年6月6日(水)までに受講の取り消しを申し出た方に限り
事務手数料2,000円を除いた受講料を返還いたします。
13. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ござ
いますのでご利用願います。

※ おことわり 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。

空調設備が十分に機能しない場合がありますので、体温調整しやすい服装でご参加ください。

14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業 医単位
		生涯
働き方改革と産業医の職務 ー労働安全衛生法令の改正ー	ブラザー工業(株)健康管理センター 統括産業医 上原 正道	更新 1単位
過重労働対策と産業医活動	(株)デンソー 産業医 下方 敬子	専門 1単位
職場における腰痛対策のすすめ方	滋賀医科大学社会医学講座 衛生学部門准教授 埜田 和史	専門 1単位
ストレスチェックの実施と事後措置について	(一財)京都工場保健会 産業保健推進本部部長 診療所副所長 森口 次郎	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ー職場復帰事例ー	大同特殊鋼(株) 星崎診療所所長 統括産業医 斉藤 政彦	実地 1.5単位
	三菱重工(株)大江西健康管理科 科部長 石川 浩二	

15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30～9:00	全 員(1号館4階会議室141+142)	受 付	
9:00～9:10	全 員(1号館4階会議室141+142)	オリエンテーション	
9:10～10:10	全 員(1号館4階会議室141+142)	働き方改革と産業医の職務 ー労働安全衛生法令の改正ー	更新1
10:20～11:20	全 員(1号館4階会議室141+142)	過重労働対策と産業医活動	専門1
11:30～12:30	全 員(1号館4階会議室141+142)	職場における腰痛対策のすすめ方	専門1
12:30～13:20	各 自	昼 食	
13:20～14:50	A、B組(1号館4階会議室141+142)	ストレスチェックの事後措置について	専門1.5
	C組(1号館3階会議室131+132)	メンタルヘルス事例研究 ー職場復帰事例ー	実地1.5
	D組(1号館3階会議室133+134)		
15:00～16:30	C、D組(1号館4階会議室141+142)	ストレスチェックの事後措置について	専門1.5
	A組(1号館3階会議室131+132)	メンタルヘルス事例研究 ー職場復帰事例ー	実地1.5
	B組(1号館3階会議室133+134)		
16:30～	全 員(1号館4階会議室141+142)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA～Dの4組(各組50名以内)に分かれて行います。